




大船渡労働基準ニュース



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。
今月から、さまざまな情報をお知らせさせていただきます。



◆最近のニュース （詳細について知りたい場合には、厚生労働省ホームページをご覧ください。）

- 「働く人に安全で安心な店舗・施設づくり推進運動」が始まりました。
〔第12次労働災害防止計画に基づき各種施策が進められていますが、そのうち第三次産業では労働災害が増加しており課題となっています。そのため本運動が展開されることになりました。〕
対象業種：小売業、社会福祉施設及び飲食店
期 間：平成29年1月1日から12月31日まで
実施事項：本社・本部の実施事項、店舗・施設の実施事項等は実施要綱の中で示されています。
- 「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」が策定されました（平成28年12月26日）
- 「建設工事従者の安全及び健康確保推進に関する法律」が施行されます（平成28年12月16日公布 平成29年3月16日施行）
- 顔料、染料等の原材料等として取り扱われている「オルトトルイジン」が、特定化学物質の第2類物質となり、作業主任者の選任、作業環境測定の実施及び特殊健康診断等が必要となります。（平成28年11月2日、11月30日公布、平成29年1月1日施行）
- 「陸上貨物運送事業における荷役災害等を防止するための留意事項～重大な災害事例に学ぶ災害防止ポイント～」の小冊子（全12ページ）が作成されました（平成28年11月10日）

◆展開中の運動、季節的ニュース等

- 「いわて年末年始無災害運動」が12月1日～1月31日までの期間で展開中です。年末年始の慌ただしさからの危険、凍結、積雪等の冬季要因の危険からの労働災害を防止するため、普段以上にこの時期は労働災害防止に努めましょう。
- 「働く人に安全で安心な店舗・施設づくり推進運動」が始まりました。
- 「STOP！転倒災害プロジェクト」が展開中です。
- 「気仙宣言」に基づき長時間労働の抑制に努めましょう。

◆労働災害発生状況

平成28年（1月～12月）（12月末集計速報値、確定は3月末予定）

休業4日以上：79人（前年同期比-15人）

うち死亡者数：2人（前年同期比+1人）

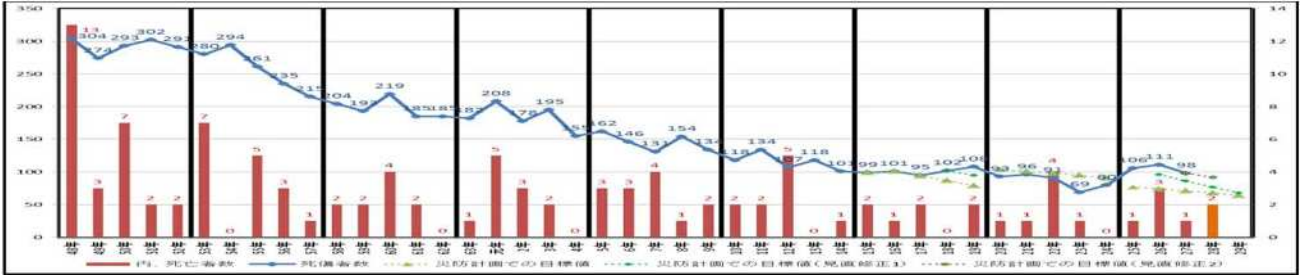


労働災害の状況

◆長期的な流れ

昭和48年からのグラフです。長期的には減少傾向ですが、震災以降は3年連続で増加しました。その後平成27年は減少に転じました。

一方、死亡労働災害はほぼ毎年のように発生し続けています。



◆平成28年の労働災害発生状況（12月末集計速報値、確定は3月末予定）

◆業種別

業 種		28年累計	前年同期	対前年同期	
				増減数	増減率
製 造 業	品 食				
	料 料				
	水産食料品	6	11	-5	-45.5%
	上記以外の食料品	3	9	-6	-66.7%
	繊維・衣服その他繊維製品				
	木材・木製品、家具・装備品	4	6	-2	-33.3%
	パルプ・紙、印刷・製本				
	化学工業	2	1	1	100.0%
	窯業土石	2	① 1	1	100.0%
	鉄鋼業、非鉄金属				
	金属製品		1	-1	
	一般機械器具				
	電気機械器具	1		1	
	輸送用機械製造	2		2	
	電気・ガス				
その他の製造					
小 計	20	① 29	-9	-31.0%	
鉱 業		1	1		
建 設 業	土木工事	① 7 (2)	11	-4	-36.4%
	建 築				
	工 事				
	鉄骨・鉄筋家屋	1	5	-4	-80.0%
	木造家屋	① 13	7 (1)	6	85.7%
その他の建築工事	1	5	-4	-80.0%	
その他の建設	5	2	3	150.0%	
小 計	② 27 (2)	30 (1)	-3	-10.0%	
運 輸 交 通 業	道路貨物運送業	4	7	-3	-42.9%
	その他の運輸交通業		1 (1)	-1	
貨物取扱					
農 林 業	農業	1		1	
	林業	3	2	1	50.0%
畜 産 水 産 業	畜産業	1		1	
	水産業	3	6	-3	-50.0%
商 業	小売業	6 (1)	5 (2)	1	20.0%
	その他の商業	2		2	
通 信 業		1	1 (1)		
保 健 衛 生 業	社会福祉施設	3	6 (1)	-3	-50.0%
	その他の保健衛生業	1		1	
接 客 娛 楽 業	旅館業				
	飲食店	3		3	
	その他の接客娯楽業	1	2	-1	-50.0%
そ 他	ビルメンテナンス業	1		1	
	その他(上記以外の全ての業種)	1 (1)	4	-3	-75.0%
合 計		② 79 (4)	① 94 (6)	-15	-16.0%

◆事故の型別

事故の型別	計
墜落・転落	12
転倒	25
激突	1
飛来・落下	6
崩壊・倒壊	
激突され	7
はさまれ・巻き込まれ	7
切れ、こすれ	10
踏み抜き	
おぼれ	1
高温、低温の物との接触	1
有害物との接触	
感電	
爆発	1
破裂	
火災	
交通事故	4
交通事故(その他)	
動作の反動・無理な動作	3
その他	1
分類不能	
計	79



(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上での統計である。

○内は死亡者数(内数)である。

()内は交通労働災害者数(内数)である。